

シングルセル浮選機 ラボ用選鉱セル ベンチトップ型鉱石分離装置

商品番号: KT-JT1



前書き

この高性能シングルセル浮選機は、精密なラボ用鉱物分離および冶金試験用に設計されており、優れた空気吸引効率、低消費電力、自己完結型のスラリー循環、直感的な液面制御を実現し、非鉄金属および非金属鉱物の正確な選鉱を可能にします。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
非鉄金属選鉱	銅、鉛、亜鉛、ニッケル、および硫化物・酸化物鉱石のベンチスケール分離。	回収率、捕収剤の選択性、最適なパルプpHパラメータの正確な決定が可能。
鉄鉱石のアップグレード	選択的浮選による微細な鉄、マンガ、クロム鉱石サンプルの処理およびアップグレード。	パイロット試験の前に、シリカやリンの汚染物質を減らしながら鉄品位精鉱を最大化。
非金属鉱物の精製	蛍石、タルク、石英、重晶石、長石などの工業用非金属鉱物の精製。	制御された試薬投与量の下で、有用な工業用鉱物と脈石鉱物の明確な分離を実現。
微細炭の洗浄および脱灰	超微細炭パルプの浮選分離により、灰分形成鉱物および黄鉄鉱硫黄含有量を除去。	石炭処理プラント向けに正確な洗浄性および浮選速度論データを確立しながら、クリーンな石炭の収率を向上。
試薬スイートおよび速度論評価	さまざまなパルプ密度にわたる新しい捕収剤、抑制剤、分散剤、起泡剤の試験。	経済的で効率的な冶金フローシートを開発するための、スケラブルで再現性の高いベースラインデータを提供。
冶金研究およびスケールアップ	大学の学部、鉱業研究所、分析ラボによって実施されるパイロットラボ研究。	フルサイズの産業用浮選機の性能と直接相関する、信頼性の高いベンチスケールモデリングが可能。

モデルアイテム識別子	浮選セル容量 (L)	インペラ直径 (mm)	インペラ回転速度 (rpm)	スクレーパー速度 (rpm)	供給粒度 (mm)
KT-JT1-0.5	0.5	Ø 45	2590 / 2340 / 2130	30	-0.2 (< 0.2 mm)
KT-JT1-0.75	0.75	Ø 45	2590 / 2340 / 2130	30	-0.2 (< 0.2 mm)
KT-JT1-1	1.0	Ø 55	2100 / 1900 / 1700	30	-0.2 (< 0.2 mm)
KT-JT1-1.5	1.5	Ø 50	1910 / 1750 / 1590	30	-0.2 (< 0.2 mm)
KT-JT1-3	3.0	Ø 60	1890 / 1708 / 1544	30	-0.2 (< 0.2 mm)
KT-JT1-8	8.0	Ø 70	1400	30	-0.2 (< 0.2 mm)